



【みんなでつくった「学校の木」の前で卒業証書授与】

【式辞より】・・・そして、卒業のこの年に、校舎も、トイレも、パソコン環境も一度に新しくなる中、何よりも新しくなったのは、みなさんが、よりよい学校にしようと主体的に動き続けてくれた姿でした。

新型コロナウイルス感染症について調べたり、インタビューしたりしたことを町内に発信し、ニュースとして取り上げられました。

コロナ禍の運動会。厳しい状況の中でみんなでどうやって楽しむのかを真剣に議論する姿に胸を打たれました。声援を最小限に抑えて、工夫して応戦し合う姿は今も心に強く残っています。

第二波が収束した後の修学旅行。なんとか長崎に宿泊することができました。しかし、例年と異なり見学地でガイドさんはついてくれません。それでも見学地ごとに自分たちで事前に分担して調べたことをガイドさんになりきって説明することができました。

委員会活動では、休み時間も惜しまず、どの委員会も自分たちの仕事に合った集会や大会を創り出し、全校を楽しませてくれました。そして、全校児童の感謝の気持ちが集まった学校の木がここに誕生しました。

これらの困難を乗り越えてここにたどり着くまでに、みなさんの中から何度も聞こえてきた言葉がありました。それは「自分にとってもよく、相手にとってもよい」という学校の重点目標でした。いつもそのことを意識して声に出して新しい学校生活を創り出してくれました。どうもありがとう。きっとその姿を近くで見続けていた五年生が新しい伝統として受け継いでくれることでしょう。

・・・中略・・・

これから先の長い人生。みなさん一人一人が自分の夢に向かって信じる道を歩き続けてください。その際、「強く願いたいこと」、そして、「周りの仲間とつながること」を時々この校歌を口ずさみながら思い出してください。

では、新しい校歌第一期生のみなさんの未来が光り輝き、「心は高く誇らしく」はばたいていけますことを願って式辞といたします。

令和三年三月十九日 大木町立木佐木小学校 校長 栗原 茂雄

# 8年後に会いましょう

木佐木活性化協議会交流委員会との合同での活動、「卒業生タイムカプセル」を本年度も実施しました。6年生が8年後の自分に向けてメッセージを書きコミュニティセンターへ届けました。大藪交流委員長に手渡した6年生は、「一生懸命書きました。大切に保管をお願いします。」と言葉を述べていました。

8年後の子どもたちはどのように成長しているのでしょうか。成人式後にまた手元に戻ってきます。



【大藪委員長にメッセージを渡す6年生】

## 新棟で校内硬筆・毛筆揮毫会

コロナ禍にありながら様々な工夫して体育的な行事はいくつか行うことができました。しかし、対外的な文化的行事はまったく行われていませんでした。そこで、職員が立ち上がりました。書写の時間を使って、1, 2年生は「校内硬筆揮毫会」、3年生以上は「校内毛筆揮毫会」を行いました。担任等が予備の審査を行い、それをもとに書写の担当職員が、最終審査を行いました。新しい北棟の掲示板の作品が掲示されています。来校の際は、是非、ご覧ください。



【新棟掲示板の入賞作品】



【駐在所へ育てたチューリップをプレゼント】

## 春を届ける子どもたち

学習ルームで同じ日に植えたチューリップの球根は、球根自体の個性とそのお世話のしかたや場所などの環境により当然のことながら、一鉢ずつその生長ぶりは異なります。

咲きほころりそうなタイミングを見計らって、駐在所、役場、図書館、JA など様々な場所に持って行きプレゼントしています。

木佐木小から春を届ける活動も今年で4年目になりました。

令和2年度は、2ヶ月近くの休業からのスタートとなりました。学習に遅れを生じさせてはいけないと、適宜、家庭学習を出ささせていただきました。長い休業明けの学校生活。初日は子どもたちの笑顔と歓声に日常の小さな幸せをこんなに感じたことはありませんでした。

保護者の皆様には、ご家庭でも健康観察や話を聞いていただくなど、長くしっかり向き合ってください大変お世話をおかけしました。

稲作、菱栽培、野菜、しめ縄、読書、安全な環境づくり、・・・地域の皆様、PTAの皆様には様々な配慮をいただきながらご支援いただきありがとうございます。

そのような中、子どもたちも、自分のことだけでなく相手にとってもいいことを常に考えながら、工夫して新しい学校生活を創り出していきました。コロナ禍にあっても、「木佐木のよい子」は「木佐木のよい子」でした。

最後に、厳しい天候の変化の中、1年中子どもたちの安全を守っていただきました見守り隊の皆様、様々な変更にも対応していただき本当にありがとうございました。

令和2年度が終わります。木佐木小学校に豊かな学びが続いていき、子どもたちが益々「木佐木のよい子」として育っていきますように次年度もどうぞよろしくお願いいたします。

